



GREEN COMMUNITY

グリーンコミュニティー

日南町 森林組合 広報誌

CONTENTS

立木を買い取ります！	P2.3	活動報告	P7
日南町林業まつり開催	P4.5	理事会開催報告	P8
森林認証 更新審査報告	P6	原木取扱量	"
安全パトロール	"	日南町の林業を支える人々	P9
令和元年度補助金 取扱手数料及び精算時期について	"	SDG s (持続可能な開発目標) に取り組む お知らせ	" P10

取ります！

皆伐再造林の推進

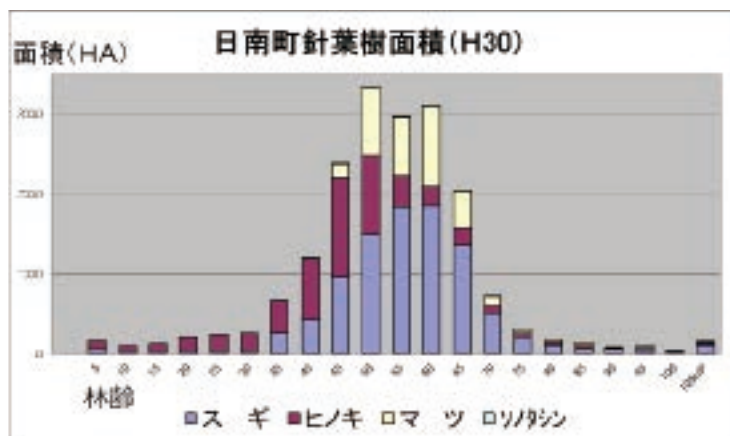
現在、日南町の森林の齢級構成は針葉樹人工林地が林齢45〜65年生をピークとし、これらの森林に路網を設置して間伐による育林及び収穫を中心とした施業を行っている。

一方で、これからの施業は間伐による育林及び収穫に加えて、偏った齢級構成を平準化し、持続可能な森林経営を確立するため皆伐再造林を徐々に推進していく必要があります。

そこで、森林組合が立木を買い取り、森林経営計画に基づき確実な更新を図っていきます。効率的な森林の施業と適切な森林の保護を通じて、森林の持つ多様な機能を十分に発揮させる為、皆伐再造林を推進します。再造林と併せた一貫作業を行うことで経費を抑えることができます。

経営計画に基づかない無届伐採の場合、森林法により罰金に処せられます。皆伐をお考えの方は森林組合へご相談ください。

先代から築かれた日南町の財産を守り、次世代へ受け渡すために、確実な更新、再造林を行いましょ。



森林組合による森林調査

- ・地上レーザー等を利用し、立木データ、地形データを収集
- ・立木データ等をもとに作業費などを差し引いた金額を提示
- ・集約化を行い隣接地と併せて作業を行うことで経費削減
- ・再造林樹種の相談

※林齢など条件がありますので、まずは森林組合にご相談ください。

立木を買い

森林所有者費用負担0円※

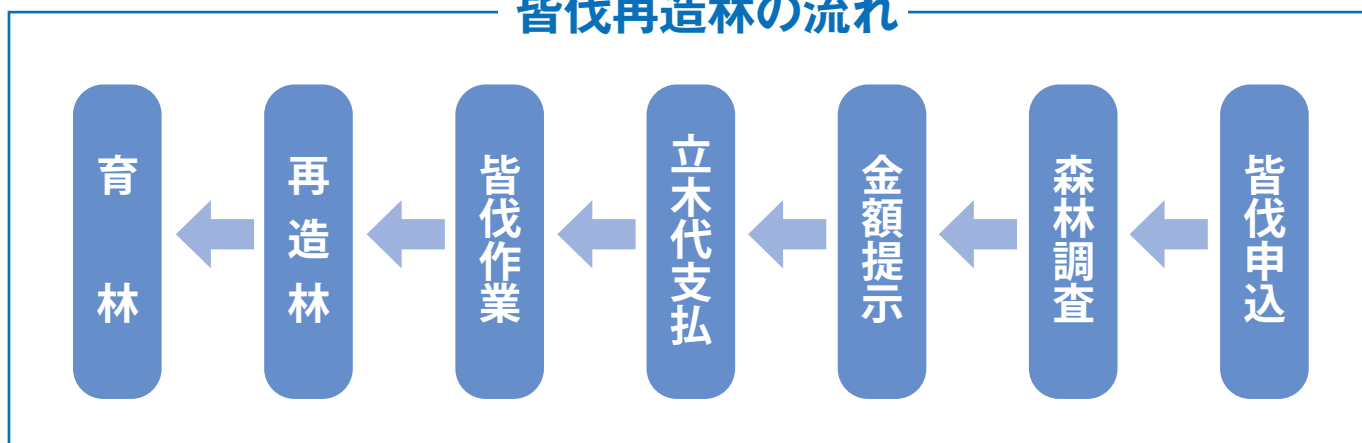
※支援には各々対象要件があります。
※5年以内に限りです

木材価格が長期にわたって低迷し、今後も大幅な好転が望めないため、主伐時の木材売上収入が十分に得られないのに対して、皆伐跡地の再造林や雪起こし、下刈りなどに要する費用が大きい状況にあることなどから林業経営への意欲が薄れ、再造林への意欲が衰退していると考えられます。

そのため、当組合では伐採の効率化や低コスト造林技術の確立等、森林所有者の経費負担の軽減を図るとともに生産される木材の需要拡大による収益性の向上に努めて施策を行っていく考えです。

木材の販売単価は変動がありますし、今までの手入れや生育、場所、環境などによって違ってきます。また、伐採、搬出経費についても木の生育、手入れの状況、搬出距離等々の条件により、販売金額、経費は違ってきます。

皆伐再造林の流れ



森林所有者への支援として左記の制度があります。

■日南町民有林再造林新植経費補助金

植栽（再造林）経費から造林補助金を差し引いた金額を助成

■日南町森林組合皆伐・再造林推進支援事業

育林（雪起・下刈）経費から造林補助金を差し引いた金額を支援



鳥取県全域では、県内森林資源の持続的循環利用を推進していくことを目的として「鳥取県森林づくり協議会」を設立。この設立に伴い、森林組合や木材加工会社などの関係者が負担金を拠出して基金を創設。この基金を活用し、森林所有者の皆伐再造林に伴う経費の一部が助成されます。

日南町林業まつり開催

令和元年10月20日、日南町役場前及び日南町総合文化センター前特設会場にて日南町森林組合共催、「日南町林業まつり」が開催されました。

午前は役場防災会議室において、にちなみ中国山地林業アカデミー専任講師の小菅良豪氏による「安全講習」が行われ、広島県内の森林組合造林班作業員として11年間従事されたご自身の体験談も交え、労働安全について講演をしていただきました。

続いて林業アカデミー生徒による「研修発表」では、日々の実習で身に着けた技術や知識の発表、日南小学校3年生を対象に行われた森林教育の発表をされました。



林業アカデミー専任講師 小菅氏



林業アカデミー生徒



↑2017ミス日本みどりの女神・みどりの広報大使野中葵さんにグラップル競技にご参加いただきました!



グラップルチャンピオンシップ 伐木チャンピオンシップ開催

研修発表後は「グラップルチャンピオンシップ」、「伐木チャンピオンシップ」の2競技で競いました。



競技結果（敬称略）

・グラップル競技（個人）

- 優勝 山本重吉（グリーン・シャイン）
- 2位 河上直博（神戸上農林）
- 3位 荒金裕樹（グリーン・シャイン）

・丸太合わせ切り競技（個人）

- 優勝 河上直博（神戸上農林）
- 2位 内田敦郎（神戸上農林）
- 3位 藤原瑞樹（グリーン・シャイン）

グラップル競技とは
グラップルで1分30秒以内に丸太をいくつ積み上げることが出来るかを競う競技



丸太合わせ切り競技とは

7°に傾いた2本の丸太を下から半分、上から半分ずつ切り出し30〜80mmの厚さに輪切りにする。上下の切断面の段差と縦横4方向の垂直さと、スピードを競う競技



林業機械の乗車体験、木工体験(箸作り、コースター作り)、薪割り体験、おしごとフェアなど体験していただきました。



↑おしごとフェア(林業士体験)



↑箸作り体験



↑丸太を使ったパズル



↑薪割り体験



↑林業機械乗車体験

当日は「にちなん日和」、「にちなんお仕事フェア」が同時開催され、町内外からたくさんの方々にご来場いただきありがとうございます。また、日南町林業まつりを開催するにあたりご協力いただいた関係者の皆様、ご協賛いただきました企業の皆様、本当にありがとうございました。

日南町木材生産協同組合主催 道路の清掃活動の実施

林業まつり前日の10月19日には、町内の林業従事者の方々にお集まりいただき、会場準備後に道の清掃活動を行いました。日野川の森林木材団地から下石見方面、霞方面に分かれ木の皮やごみを拾い歩きました。今後もきれいなまちづくりを実現するため、このような清掃活動を続けていきたいと思えます。



森林認証 更新審査報告

9月9日～11日にFSC® FM認証2回目の更新審査が行われました。3日間の検査が実施され現場での聞き取り、すべての認証原則の確認、現地検査等を行いました。その際指摘された項目は左記の通りです。

指摘事項

①すべての認証原則の確認

- ・一人親方に対する聞き取り調査の実施

- ・労働災害等の一覧作成

- ・パワハラ等の相談窓口の設置

②現場での聞き取り調査

- ・作業効率と安全装備の着用について

- ・**残材の処理等（昨年の指摘事項で水が出るような箇所）の枝葉の処理**

- ・安全講習の実施と安全意識について

- ・安全パトロールの実施（重機使用に関する項目）

③現場検査

- ・測量テープ、検査テープ等環境に配慮した生分解性のものが好ましい

森林組合が森林認証取得から10年目となりました。しかし、認証を広く認知するには至っていないのが現状です。少しでも関心を持っていただけるよう努力してまいります。

何気ない生活の中にも認証マークが潜んでいまずのでぜひ探してみてください。

また作業される方は安全装備着用を確実にお願いします。昨今豪雨災害による被害が多いため、もし被害を確認、若しくは**危険**が示唆される箇所を発見された際には、一報いただきますよう、よろしくお願いたします。



↑現場検査風景



↑残材の流出



↑検査風景



↑FSC 利用製品

安全パトロール

7月17日、11月15日に森林組合事業部の役員による安全パトロールを行いました。計14箇所の作業現場を巡回しましたが、各現場とも危険看板の設置等安全に留意頂いております。

指導内容は左記の通りです。

指導内容

- ・作業時の防護服着用
- ・チェンソー作業時の耳栓等の着用
- ・オイル缶の管理
- ・車両系木材搬出機械使用時の、機械作業計画書の作成

機械作業計画書につきましては、搬出間伐等作業の委託をしております業者の方々へ送付させていただいておりますのでご活用ください。

安全パトロールの様子 危険看板の設置



令和元年度

補助金取扱手数料及び精算時期について

手数料

組合員の方は事業費×15%

持出補助金は

材積当たり300円（税別）

精算時期目安

■雪起こし・新植・下刈り、除伐、枝打
8月・11月・1月

■間伐（搬出）

12月・3月

■持出補助金

8月・11月・2月

右記を精算時期としておりますが、作業の終了時期、申請件数や降雪の状況、それに伴い県の検査状況、県・国予算の執行状況により精算時期が変更となる場合がありますので、ご了承ください。

担当 森林管理課

活動報告

J・I・V・e・r 売買契約



令和元年8月2日に山陰合同銀行様のマッチングにより、小竹林業(株)様に10トン、(有)大成建設様に10トン、(有)近藤板金工作所様に5トンご購入いただきました。

令和元年8月20日にカルネコ(株)様に1トンご購入いただきました。

ありがとうございました。

日野高3年生職場体験



5月から9月の5日間にわたり日野高校より3名の生徒さんが来られました。

「森林組合とは？」という概要説明から始まり、木材団地の見学や間伐作業現場の見学、測量などの研修をしていただきました。

9/29

境港市民の山散策ツアー



阿毘縁に所有されている「市民の山」にて開催されました。森林組合職員の説明を聞きながらウォーキングを楽しみました。参加者には記念に木で作られた「境港市民の山通行手形」をお渡ししました。

10/6

林業・環境貢献者に感謝状



日南町総合文化センター「さつきホール」にて日南町政施行60周年の記念式典が行われました。町政やまちづくりに貢献された方への表彰が行われ、林業従事者の方々に感謝状が贈られました。

10/15

てんまやモクモクガーデンオープン



米子しんまち天満屋にオープンしました。この広場の壁や床板には森林組合が販売した日南町産のFSC認証材が使用されています。オープンングセレモニーには中村英明町長と、日南町内2つの保育園の園児が参加しテープカットを行いました。

11/3

伐木チャンピオンシップ



鳥取砂丘オアシス広場にて開催され、西日本初の全国規模の大会となりました。全国から出場者が集まり5つの競技で競い、鳥取県の選手も上位に入賞する結果となりました。林業アカデミー生徒も参加しました。

11/24

関西日南町人会



大阪府において第18回関西日南町人会が開催され、森林組合から平田組合長、職員1名が参加しました。約40名の参加者の方々へ間伐などの施業案内や集約化について説明をしました。

12/9~

林業アカデミーインターンシップ



にちなん中国山地林業アカデミー生徒3名が来られ、3週間の造林作業等の就労体験をされます。1月には木材伐出作業を予定しています。

(インターンシップとは、就業体験の機会のことです)

とっとり日通共生の森、森林保全活動



■7月13日の活動は、長鎌を使い、植栽地（松ヶ峠）の下刈り作業を行いました。当地は急斜面な上、あいにくの雨でしたが、皆様に安全に作業していただき無事活動を終えました。



■11月9日の活動は、日南町で保全活動を開始してから10年となる節目の年を迎えたことを記念して、開会セレモニーが行われました。日本通運株式会社 竹津久雄代表取締役社長より日南町森林組合と、日南町へ感謝状をいただきました。また森林組合と日南町からも長年の取り組みに対しての感謝状を贈呈しました。



セレモニー後の保全活動では約70名の参加者とともにコナラ、カツラ、ヤマザクラの苗木の植栽を行いました。

理事会開催報告

第3回理事会（令和元年7月26日）

協議事項

- ・固定資産の取得について

第4回理事会（令和元年9月4日）

協議事項

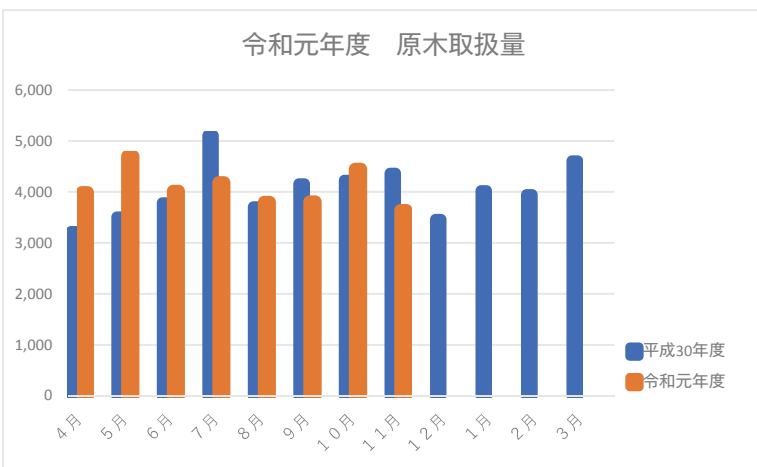
- ・(株)ウッドカンパニーニチナンについて
- ・日南町木質バイオマス電気・熱供給事業について
- ・財産処分について
- ・日南町森林組合事務所増改築方針について
- ・規程の廃止について

第5回理事会（令和元年11月11日）

協議事項

- ・令和元年度上半期決算並びに下半期の見込みについて
- ・令和元年度上半期決算監査について
- ・日南町木質バイオマス電気・熱供給事業について
- ・農林年金特例業務負担金の長期前納について
- ・役員賠償責任保険加入について
- ・業務災害保険加入について
- ・職員年末賞与支給について
- ・(株)ウッドカンパニーニチナンについて

原木取扱量



原木の規格・原木買取価格は、木材団地事務所へお問合せください

電話 0859-83-0211

単位：m³

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成30年度	3,222	3,509	3,785	5,106	3,709	4,158	4,225	4,364	3,462	4,023	3,947	4,610	48,120
令和元年度	3,989	4,698	4,014	4,182	3,797	3,808	4,448	3,639	—	—	—	—	32,575

日南町の林業を支える人々



合同会社ウッディーK 日南
高橋 公基さん
(31歳・下石見)

林業の仕事歴

10年。(株)神戸上農林で働いて
ましたが、平成30年7月よりウッ
ディーK日南で働いています。

この仕事に入ったきっかけ

元々は米子で働いていました
が、日南町に戻ってきて何をし
ようか考えていた時、神戸上農
林の現社長に誘われたのがきっ
かけです。その年に(株)オロチが
出来、日南町は林業で発展して
いくと思ったからです。

仕事内容

主に道付けと運搬ですが、伐
倒など何でもします。

難しいと思うところ

営業。現場の段取り。

林業の仕事に就いてよかったと思 うところ

収入面もそうだが、危険で誰
もができる仕事ではないのでや
りがいを感じています。

今後の目標

林業を長く続けていくこと。
先のことを考えて会社が衰退し
ないよう、資源を守りながらやっ
ていきたいと思えます。ケガに
も気を付けて。

熱中していること

海釣り。いろんなものを釣りま
すが、今月はぶりを釣りました。



SDGs (持続可能な開発目標) に取り組む

SDGsとは？

17の大きな目標と、それらを達
成するための具体的な169の
ターゲットで構成された、持続可
能な開発目標のことです。この政
策は平成27年の国連サミットで採
択されたもので、国連加盟193
か国が平成28年からの15年間で達
成するために掲げた目標です。

日南町がSDGs未来都市に選定

7月1日に総理官邸にて安倍内
閣総理大臣より中村日南町長へ選
定証の交付がありました。



SDGs17の目標



FSC認証施設
日南町体育館



日本通運株式会社
森林保全活動

森林組合では、日南町と連携し持
続可能なまちづくりの実現に向けた
課題解決のモデルを構築していま
す。

森林組合のおもな取り組み

■ FSC森林認証を活用し、責任あ
る森林管理で持続可能な森林経営
を行う

■ 全国初の町立林業アカデミーとの
連携により、持続可能な森林育成
活動や林業従事者の確保と森林意
識の継承を図る

■ 企業のCSRによる森林育成活動
のサポート

今後もSDGs未来都市としての
取り組みを推進していきます。

お知らせ

職員募集!

■作業員

・木材伐出作業員

仕事内容：チェーンソーを使用しての間伐等の伐木、運搬に伴う一連の森林整備作業等
賃金月額 176,000 円～ 250,000 円、賞与あり、通勤手当あり

・造林保育作業員

仕事内容：山林での苗木植付、下刈り、雪起し、除伐、枝打作業等
賃金月額 176,000 円～ 250,000 円、賞与あり、通勤手当あり
採用年月日 令和2年4月1日～

林業に興味のある方、自然の中で働きたい方、地元でがんばりたい方のご応募お待ちしております！
詳しくは日南町森林組合またはハローワークまでお問合せ下さい。
(ハローワーク根雨 電話：0859-72-0065)

組合員の加入、名義変更等について

- 日南町内に山林を10アール以上所有されている方は組合員の加入が出来ます。詳しくはお問合せください。
- 亡くなられた組合員の方の名義の変更がまだの方は森林組合までご連絡いただきますようお願いいたします。届出用紙をお送りいたします。引越しをされてご住所が変更になられた方も森林組合までご連絡いただきますようお願いいたします。

担当 総務課



伐木等の業務 補講（2.5時間）について ～ チェンソー作業者は必ず受講してください～

『労働安全衛生規則の一部を改正する省令等の施行について』（平成31年2月14日付け基発0214第9号）により、令和2年7月31日までに補講講習（2.5時間）を受講されないと、令和2年8月1日以降はチェーンソーを用いた伐木等の作業に従事することが出来なくなります。

日南町森林組合より、搬出間伐等作業の委託をしております作業者の方々の補講講習は、今年度中に日南町内で開催予定です。申し込み、詳細につきましては別途ご案内させていただきます。

新入職員の紹介



森林管理課
池田 伊織

8月に入組し事業部森林管理課に配属されました。林業について分からないこともあります少しずつ勉強していき、1日でも早く組合員さんの力になれる職員になりたいと思います。



造林保育作業班
榎原 拓人

10月より造林保育作業班でお世話になっています。先輩方の話をよく聞き、ひとりでいろんなことができるように少しでも早く仕事を覚えて成長していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

年末年始休業日
12月28日（土）から1月5日（日）まで



編集後記

令和元年も残すところわずかとなりました。今年の冬は例年に比べ暖かい予報だそうです。寒いのが苦手なのでうれしいです!…が、とは言え冬は寒いものです。皆様お体に気を付けて、よいお年をお迎えください。

組合員数（令和元年11月30日現在）
正組合員数 1,507名
准組合員数 9名

グリーンコミュニティー No.150

発行 日南町森林組合
発行日 令和元年12月
発行責任者 平田 広志
印刷 株式会社 高下印刷